

事業番号	10 03 07	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の木と住まいの総合対策事業			担当課	部局	林務部	
				課・局・室	信州の木活用課県産材利用推進課		
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			実施期間	H22 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 地域資源を活用した自立的な経済構造の構築 (ア) 地域資源の活用					

1 事業の概要

目指す姿	重点実施している間伐等の森林整備により生産された木材の出口対策として、住宅への確実な需要確保のために木造建築等に対する普及啓発を展示会を通して行う。来年度からは新たに、プロダクトデザイナーとのネットワークを構築し、信州カラマツ製品をはじめ、県産材製品を首都圏や中部圏に広める。また、県産材利用推進木造セミナーを開催し、建築士等への木造技術の理解度向上を図り、県産材住宅建設増加の足掛かりとする。					
現状（予算編成時）	○森林整備により生産される木材の出口対策は、健全な森林を育成するために重要であるため、県産材の利用を推進するため需要者を対象とした積極的なPRが必要である。 ○県産材を扱っていなかった工務店がウッドマイスター講座に参加して県産材の住宅紹介し易くなったり、建築が増えた等の明らかな効果がある。 ○昨年度から一講座を建築士会の木造塾とタイアップして開催しており、受講者に好評を得ている。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 森林・林業基盤づくり交付金交付要綱				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)					
	長野県森林づくりアクションプランの目標値 信州木材認証製品等出荷量 9千m ³ (H23)→20千m ³ (H27)→50千m ³ (H32)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H28実施内容	H28 (補正前) (2月補正) (補正後)	
	信州木の家県産材利用推進事業	補助金	県産材利用推進木造セミナーの開催及び展示会出展への補助、補助率 定額 10/10以内 財源更正	1,400	0	1,400
			合計	1,400	0	1,400
事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28補正後		
	前年度繰越					
	当初予算	2,500	1,400	1,400		
	補正予算					
	合計(A)	2,500	1,400	1,400		
	Aの財源					
	一般財源					
	県債					
国庫支出金						
その他	2,500	1,400	1,400			
決算額(B)						
概算人件費						
職員数(人)	0.20	0.20	0.20			
概算人件費(C)	1,652	1,652	1,652			
概算事業費(B(A)+C)	1,652	1,652	3,052			
要求からの主な変更点	要求どおり					
成果目標の達成状況						
項目	H26末	H27末	H28		H29	
			目標	成果	達成状況	
信州木材認証製品等出荷量	10千m ³	12千m ³	20千m ³			